

災害への備えを万全に

「天災は忘れた頃に来る」というのは、高知出身の科学者・寺田寅彦（私はかつて先生の旧居近くに住んでいました）の言葉ですが、最近は忘れていた間もないほど、災害が続いています。

浜松ではこの6月にも豪雨災害があり、市内各地で多くの被害が発生しましたが、このところの災害、とりわけ水害は、頻発化・激甚化の一途をたどっています。

浜松は、以前から東海地震の発生が懸念されていたため、市民の皆さんの防災意識が高い地域ではありますが、改めて、日頃から災害への備えを万全にしておく必要があると思っています。もう一度ハザードマップなどを確認して、災害時に身の回りで何が起きるのか、また命を守る

るためにどのような行動をとるべきか、自助・共助の観点から備えておくことが必要です。

防災の要諦は「居安思危（安きに居りて危うきを思ふ）」であるといわれています。平時にこそ、いざという時のことを思い、備えることよって、「備えあれば患いなし」となるよう心がけましょう。



令和5年台風第2号に伴う6月豪雨による被害
国道152号(秋葉トンネル北)

三遠南信 ふれあいウオーク

《遠州地域 258》

愛犬と浜名湖へ お出掛けしてみませんか

浜松市は愛犬と一緒に利用できるレジャー施設や飲食店、宿泊施設などが充実しています。(公財)浜松・浜名湖ツーリズムビューローが運営する「ワンダフル浜名湖わんこ旅」では、施設の一覧のほか、実際に行ってみた体験レポートやモデルコース、夏から秋にかけて浜名湖で楽しめるアクティビティなども紹介しています。

公式インスタグラムでは、「わんフルエンサー」のかんぺいが、ドッグフレンドリーなイベントや穴場カフェなどの情報を発信中！ぜひ、ご覧ください。



浜名湖わんこ旅



浜名湖わんこ旅
公式インスタグラム

HP▶ [浜名湖わんこ旅](#)

公式インスタグラム @hamanako_wankotabi



浜名湖の真ん中でワンと叫ぶ(5～10月)

船で周遊しながら湖の真ん中に向かい、1日に数十分しか現れない浅瀬に立ちます。そこはまるで天然のドッグラン。走り回って遊んだり記念撮影したりして楽しめます。



「三遠南信ふれあいウオーク」は、浜松・豊橋・飯田の三市で共同制作しています。